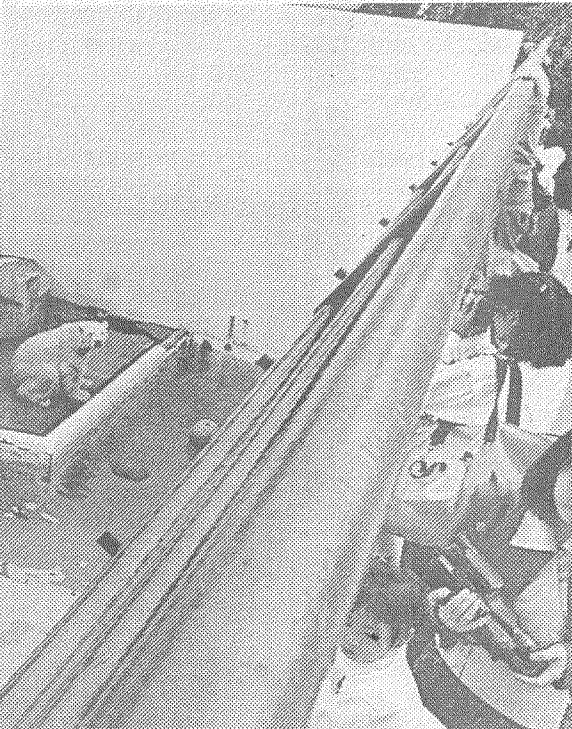


シーン園児は見た



の子猫がかみ殺された北極グマの運動場

クマは逃げようとする猫を捕まえてかみつ、知らせて飼育係が駆けつけた時、一匹は死んでしまった。

神戸市立王子動物園(同市灘区)で先月、北極グマの運動場に若い男が子猫三匹を袋に入れて投げ込み、幼稚園児ら五十人の目前で、クマにかみ殺されるというショッキングな事件があったことが二日、明らかになった。幼稚園児らは「かわいそう」「やめて」などの悲鳴を上げて、パニック状態になった。兵庫県警灘署は動物保護法違反の疑いで捜査を始めたが、動物園関係者らは「四十一年の園の歴史で、こんなむごい出来事は初めて。絶対に許せない」と怒りをあらわにしている。

若い男が投げ込む

王子動物園

子猫3匹、クマのえじき

目撃した大阪府豊中市内の幼稚園教諭や飼育係の話では、先月二十三日午後一時二十分ごろ、北極グマの「アイス」(オス二歳)と「みゆき」(メス一歳)を放している運動場に、突然、若い男が口を縛った白いビニール袋を鉄サク越しに投げ込んだ。二頭のクマが近づいて袋を引き裂いたところ、中から子猫三匹が出てきた。

北極グマの「アイス」は昨年十一月に北海道の釧路動物園、「みゆき」は今年一月に大阪の天王寺動物園から入園。アジやリングが

然。泣き出したり、母親にしがみついたりする子供もいて騒然となった。引率の先生が見せないように園児らをサクから遠ざけたが、みんな青ざめ、おびえていたという。飼育係がエサとして与えたと誤解して「なんてかわいそうなことをするの」と詰め寄る母親もいた。

好物で動物園の人気者になっていた。運動場は、プールをはさんだサク(高さ一・七メートル)の外から見物するようになっている。同園には、事件当日、小学生や幼稚園児ら約六千六百人が訪れていた。

幼稚園の教諭(以下「あんな残酷なことを平気でする人がいるなんて信じられない。子供に『子猫がかわいそう』といわれ、どう答えていいかわからなかった。二度と出し出さない』と、いまだにショッキングな。」「がさめやらぬ様子だった。